



大島地区交通安全パレード

毎年、秋の交通安全運動期間中に、島内で交通安全意識啓発を目的に交通安全パレードが行われています。小学校では、このパレード行列に鼓笛隊を出し、パレードを盛り上げるお手伝いをしております。昨年度は、直前の雨で鼓笛隊の参加は残念ながらなくなりました。また、今年度のふれあい運動会が中止となり、披露の機会がありませんでした。今度こそはの思いで、交通安全パレードへ向けた練習をしています。例年より、児童の間隔を少し広めにとって行います。



今回は、連休明けの9月23日(水)の午後2時過ぎ 的山出発の予定となっております。天候にも恵まれて、沿道の皆さんの目を楽しませる機会になることを願っています。

実りの秋へ向けて

台風が過ぎていって、厳しい残暑も若干和らいできました。季節は確実に、秋へ向かって少しずつ進んでいます。

学校で育てているものや植えられているものも、季節に合わせて大きく実ってきています。通路沿いや裏の畑の周りに植えられている樺の実(種)・カタシもたくさん熟してきました。先日の台風で落ちた実もありましたが、かなりの数が集まり、1・2年生が実から種を取り出す作業にもくもくと取り組んでいました。



また、学校の畑で中学年がお世話していたカボチャも、大きく実り、先日、その一部を給食センターまでおすそ分けに行きました。持って行ったカボチャは、後日、給食の食材として、子どもたちのお腹に入ることになります。



裏の大きな畑でツルと葉っぱを伸ばしているサツマイモも、収穫の日が楽しみです。

少し本校の歴史をひもとく②

本校の校門を入り、プール機械室のすぐ横に、大きな石碑があります。表に「七代 平松彌五右衛門翁頌徳碑」という文字が彫ってあります。

右の写真は、昭和34年4月11日に行われた除幕式の様子です。この碑に書かれている7代目平松彌五右衛門さんは、魚を効率よくとる方法や大敷に用いる網を工夫して漁獲量を大きく伸ばしたそうです。また、漁協組合長や名誉村長を務められ、大島の漁業発展に力を尽くされた方です。学校設立にも力を注ぐとともに、私財を寄付して、旧講堂を建てていただきました。その大きな功績への謝意をこめた頌徳碑なので、本校敷地内に設置してあります。

将来を担う子どもたちの教育にかける、大島の人々の熱い思いを代表するお一人であったことがわかります。その思いを、教育に携わる私たち学校職員もしっかりと受け継いでいきたいと思っております。



S34 頌徳碑除幕式の様子



旧講堂 築S10 解体S59